

プレミアム設計の 水性弾性サーフェーサー誕生！

水性特殊合成樹脂エマルジョン系弾性サーフェーサー

エスケー弾性プレミアムフィラー



new
新開発
development



幅広い用途・旧塗膜適用性を持った 新型サーフェーサー登場！



近年の建物の塗り替えでは、工期短縮や既存とのテクスチャーを変えて使用できるなど、その便利さから下塗りとして微弾性サーフェーサーが多く使用されるようになりました。そのような中、より使いやすい、より躯体の保護性能、ひび割れ追従性に優れた水性弾性サーフェーサーを開発しました。また、上塗りの高耐候性とともサーフェーサーの躯体保護性能の相乗効果により、建物の長寿命化、メンテナンスサイクルの長期化に貢献します。建物を長期に亘り保護するためにワンランク上の品質を提供します。

各種の劣化の進行を防ぎ、建物を長期に亘って保護します。



ヘアクラック



塗膜の剥がれ



白亜化 (チョーキング)

特 長

👑 幅広い適用性

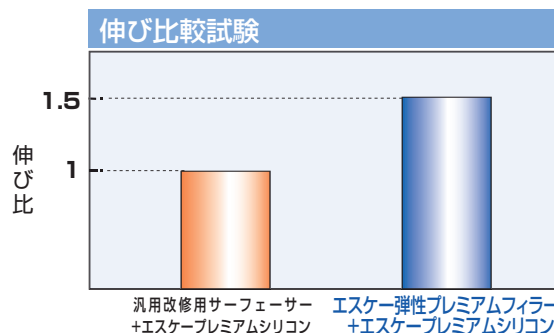
特殊合成樹脂により様々な下地、各種旧塗膜との付着性に優れるため、幅広くご使用いただけます。

👑 工期短縮

フィラー、シーラー、中塗りの機能を1つの材料で併せ持っているため、工期短縮を図ることが可能です。

👑 ひび割れ追従性

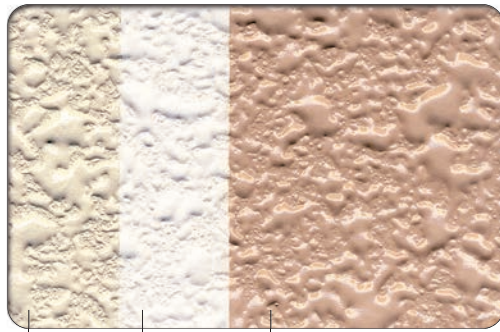
旧塗膜に発生している微細なひび割れをカバーし、可とう性に優れた柔軟な塗膜が防水性を高めます。



豊富な仕上げ

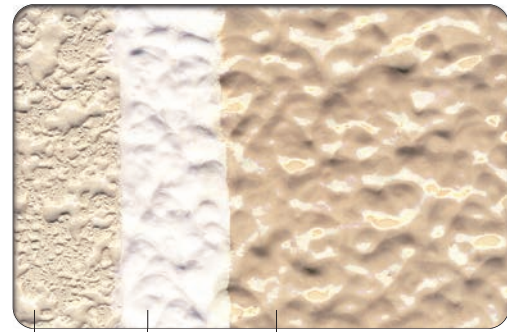
既存テクスチャーを生かす薄付け仕上げだけでなく、ローラー模様を付ける厚付け仕上げも可能です。

薄付け仕上げ



旧塗膜 エスケー弾性プレミアムフィラー エスケープレミアムシリコン等

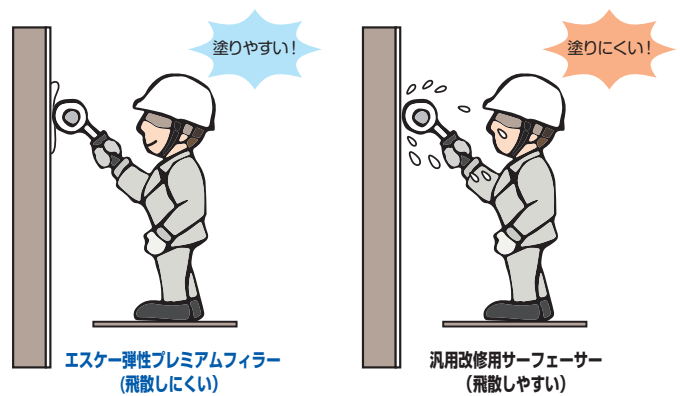
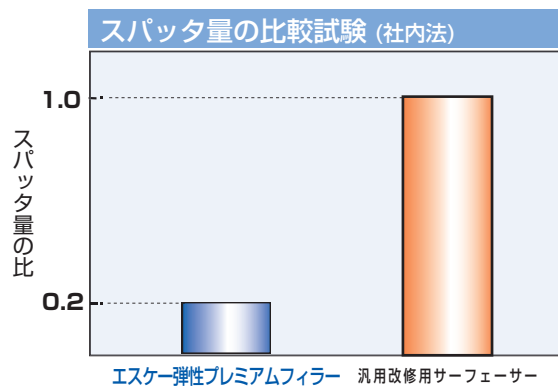
厚付け仕上げ



旧塗膜 エスケー弾性プレミアムフィラー エスケープレミアムシリコン等

塗装作業性

粒子制御およびレオロジーコントロール技術により優れた塗装作業性を示し、飛散しにくい（低スパッタ）設計です。



用途

戸建て住宅、集合住宅等一般内外壁の改装

適用下地

旧塗膜：エマルジョンペイント、リシン、スタッコ、吹付タイル（硬質・弾性）、単層弾性塗材、スキン（陶石リシン）などの活膜下地（付着強度が $0.7\text{N}/\text{mm}^2$ 以上）

- ※1. スキン（陶石リシン）の改修については、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※2. 旧塗膜が高弾性の場合は適用できないことがあります。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

荷姿

エスケー弾性プレミアムフィラー
15kg石油缶（標準塗坪：30～75 m^2 /缶（薄付け仕上げの場合））
（標準塗坪：15～30 m^2 /缶（厚付け仕上げの場合））

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる塗付け量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱いには、それぞれの安全データシート（SDS）に従ってください。特に★印のついている製品（☆は硬化剤のみ）は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。

1. 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
 2. 有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
 3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように充分注意してください。
- ※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

標準施工仕様

■ 改装仕様

(23℃)

工程	材料	割合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間(hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
下地調整	●旧塗膜に脆弱層のある場合は、サンダー及び皮スキ、ケレン棒を用いて除去しミラクファンドKC-1000で段差修正し、パターンの復元を行ってください。 ●高圧水洗(5~15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去してください。							—	
1	下塗り ^{*1} (薄付仕上げ)	エスケープ弾性プレミアムフィラー 清 水	100 5~8	0.20~0.5 —	1	—	3以上 ^{*3}	—	ウールローラー 刷毛
1	下塗り ^{*1} (厚付仕上げ)	エスケープ弾性プレミアムフィラー 清 水	100 2~8 ^{*2}	0.5~1.0 —	1	—	4以上 ^{*3}	—	M-9ローラー(マステックローラー) リシンガン 口径:4~5mm 圧力:392~588KPa (4~6kgf/cm ²)

- *1. エスケープ弾性プレミアムフィラーの所要量、希釈率は塗装器具により異なります。なお既存パターンや下地の状態により所要量が異なる場合がありますのでご注意ください。
- *2. エスケープ弾性プレミアムフィラーの厚付け仕上の場合の清水での希釈率は、マステックローラー塗り時で「2~5」、リシンガン塗り時で「5~8」となります。
- *3. マステックローラーまたはリシンガンで塗装する場合、工程間間隔時間が4時間以上となります。

推奨する上塗材の種類 (各上塗材について、詳しくは別途資料をご参照ください。)

種類	上塗り製品名
水性上塗材	スーパーセラタイトF、☆水性セラタイトF、☆水性弾性セラタイトF、水性クールテクトF、 エスケーププレミアムシリコン、エスケープ弾性プレミアムシリコン、水性クリーンタイトSi、☆水性セラタイトSi、☆水性弾性セラタイトSi、 水性セラミシリコン、水性弾性セラミシリコン、水性クールテクトSi、水性コンボシリコン、水性弾性コンボシリコン
弱溶剤形上塗材	★クリーンマイルドフツ、★弾性クリーンマイルドフツ、★クールテクトF、 ★クリーンマイルドシリコン、★弾性クリーンマイルドシリコン、★一液マイルドシリコン、★クールテクトSi、 ★クリーンマイルドウレタン、★弾性クリーンマイルドウレタン、★エスケープ一液NADウレタン、★一液マイルドウレタン

- *上塗材は水性または弱溶剤形とし、強溶剤形の上塗材は使用しないでください。
- *上塗材の規定所要量を厳守してください。
- *旧塗膜が高弾性の場合は、弾性上塗材を使用してください。
- *艶消しは適用不可です。

施工上の注意点

- 旧塗膜の状態によりシーラーが必要な場合がありますので、予めご相談ください。(例:脆弱な場合には★ミラクシーラーES、または水性ミラクシーラーエゴ施工)
- 旧塗膜は活膜であることが条件です。
- エスケープ弾性プレミアムフィラーは改修用の塗材です。新規下地やコンクリート下地の露出面、無塗装面にご使用になる場合は適切な下塗材が必要です。詳しくは最寄りの営業所へお問い合わせください。
- 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業形サイディング及び発泡ウレタンなどを用いた高断熱型外壁に塗装する場合は、蓄熱されたり、水の影響や下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで、パネルの変形や塗膜の膨れ、剥がれなどを生じることがあります。ご採用に当たっては、最寄りの各営業所へご相談ください。
- 既存塗膜の剥離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- かびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- 低温又は高温時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、若干の色目の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りや仕上がり肌の違いによる若干の色目の差を生じることがあります。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせください。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- 塗膜の膨れ、剥離、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥離、白化、しみの発生、つや引けなどにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- 著しく結露を生じるような場所では、しみが発生することがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装を行う場合は、強制換気の上、溶剤形塗料での塗装を推奨いたします。
- 結露等によりしみが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けて下さい。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。



エスケープ化研株式会社

本 社 大阪府茨木市中穂橋3-5-25 ☎ 072-621-7733

東 京 支 社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎ 03-3204-6601 国際事業本部 ☎ 072-621-7727

札幌支店 ☎ 011-784-4000 千葉支店 ☎ 043-304-0411 名古屋支店 ☎ 052-561-7712 神戸支店 ☎ 078-671-0451

仙台支店 ☎ 022-259-2431 埼玉支店 ☎ 048-686-2391 京都支店 ☎ 075-646-3967 広島支店 ☎ 082-943-5043

東京支店 ☎ 03-3204-6601 横浜支店 ☎ 045-820-2400 大阪支店 ☎ 072-621-7721 福岡支店 ☎ 092-629-3427

旭川営業所 ☎ 0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎ 028-633-9721 横浜住宅開発営業所 ☎ 045-820-5525 大宮営業所 ☎ 072-621-7722 北九州営業所 ☎ 093-621-8505

仙台住宅開発営業所 ☎ 022-388-8518 新潟第一工務部 ☎ 03-3204-6601 厚木営業所 ☎ 046-294-3666 大阪住宅開発営業所 ☎ 072-621-7747 福岡営業所 ☎ 092-622-5561

青森営業所 ☎ 017-762-3855 東京住宅開発営業所 ☎ 03-3204-6602 静岡営業所 ☎ 054-284-1877 南大板営業所 ☎ 072-253-1910 福知山住宅開発営業所 ☎ 092-622-5562

盛岡営業所 ☎ 019-654-8390 千葉営業所 ☎ 043-304-0411 浜松営業所 ☎ 053-462-7021 神戸住宅開発営業所 ☎ 078-671-0451 大分営業所 ☎ 097-555-9081

郡山営業所 ☎ 024-962-7673 千葉住宅開発営業所 ☎ 043-304-0413 三河営業所 ☎ 0564-26-1614 姫路出張所 ☎ 079-281-5311 長崎営業所 ☎ 095-887-0871

新潟営業所 ☎ 025-285-6551 埼玉営業所 ☎ 048-686-2391 北陸営業所 ☎ 076-266-1041 岡山営業所 ☎ 086-242-5520 熊本営業所 ☎ 096-344-5650

群馬営業所 ☎ 027-280-5350 埼玉住宅開発営業所 ☎ 048-686-1586 名古屋営業所 ☎ 052-561-7712 広島住宅開発営業所 ☎ 082-943-5053 鹿児島営業所 ☎ 099-284-5321

長野営業所 ☎ 026-239-6210 城東営業所 ☎ 03-3877-7770 北陸住宅開発営業所 ☎ 052-561-7712 山口営業所 ☎ 083-924-7575 宮崎出張所 ☎ 0985-61-7779

松本営業所 ☎ 0263-24-2677 三多摩営業所 ☎ 042-564-5806 岐阜営業所 ☎ 058-273-1981 高松営業所 ☎ 087-865-5411 沖縄営業所 ☎ 098-862-5041

水戸営業所 ☎ 029-251-6515 横浜営業所 ☎ 045-820-2400 三重営業所 ☎ 059-236-5101 松山出張所 ☎ 089-968-7240

大根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

- このパンフレットに記載の商品は予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
- また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載、複製を禁じます。
- 特記仕様がある場合はこれを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店

[製作年月:2017年1月] (170115.Y-1)